



地域貢献型大学における 女性研究者の活躍と AI 研究力分析

日時：2018年11月2日（金）15:00-17:00

場所：岐阜大学 講堂

近年、様々な分野において「女性活躍」への関心が高まっており、女性研究者の活躍を目にする機会も増えている。また、AI やビッグデータに代表される情報通信技術の発達は、大都市と地方の情報格差を縮小させており、地方（ローカル）から世界水準（グローバル）の研究成果を発信することを可能にしている。

それでは、地方の女性研究者はいかにして世界水準の研究成果に向けて取り組んでいるのか。また、AI やビッグデータは研究者がさらなる研究水準の向上を目指すうえでどのように活用できるのか。

第1部では、エルゼビア社が2017年に発表した世界各国における研究者の男女別パフォーマンスの分析結果、およびAIを活用した岐阜大学を中心とする研究者の活動情報分析とその可能性について、膨大なデータ分析に基づいて報告する。

第2部のトークセッションでは、研究者を志す女子大学院生および様々な立場で活躍する女性研究者が登壇し、女性研究者が地方から世界水準の研究成果を生み出し発信するための方法、およびキャリア形成について語り合う。

【プログラム】

司会進行 林 正子 岐阜大学副学長（多様性人材活力推進担当）・男女共同参画推進室長

15:00-15:05 開会挨拶 野々村 修一 岐阜大学理事・副学長（学術研究・情報担当）

15:05-16:05 〈第1部 報告〉

高石 雅人（エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューションコンサルタント）

「世界の研究環境におけるジェンダー 女性研究者の割合増加と男性研究者と同等の影響力」

利光 哲哉（岐阜大学研究推進・社会連携機構 特任講師）

「AIの活用による岐阜大学研究力の可視化から向上への分析アプローチ」

16:10-16:50 〈第2部 トークセッション〉

「岐阜で研究者としてのキャリアを構築する」

馬淵 法子（岐阜女子大学 大学院文化創造学研究科 修士課程2年）

吉峯 響子（岐阜大学 連合獣医学研究科 博士課程1年）

丸山 広恵（アピ株式会社 事業戦略室 次長）

リム リーワ（岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 教授）

永澤 秀子（岐阜薬科大学 創薬化学大講座 教授）

落合 絵美（岐阜大学 男女共同参画推進室 特任助教）※トークセッション司会

16:50-17:00 質疑応答

17:00 閉会挨拶 稲垣隆司 岐阜薬科大学学長



国立大学法人

岐阜大学



岐阜薬科大学



岐阜女子大学



アピ株式会社